

施策評価調書(30年度実績)

政策体系	施策名	クリエイティブ産業への挑戦	所管部局名	商工観光労働部	施策コード	Ⅱ-2-(7)
	政策名	多様な仕事を創出する産業の振興と人材の確保	関係部局名	商工観光労働部	長期総合計画頁	107

【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②	③
取組項目	創造的人材とのネットワーク構築	県内企業と創造的人材との交流の場の創出	付加価値の高い新事業の創出

【Ⅱ. 目標指標】

i	指 標	関連する取組No.	基準値		30年度			元年度	6年度	目標達成度(%)				
			年度	基準値	目標値	実績値	達成度	目標値	目標値	25	50	75	100	125
i	クリエイティブ産業育成の政策に基づく、創造的人材と企業との連携による商品・サービスの事業化件数(件)	①②③	H26	—	24	26	108.3%	30	100					

【Ⅲ. 指標による評価】

i	評価	理 由 等	平均評価
i	達成	県内の地場企業等と創造性あふれるデザイナーやプロデューサー、高い技術を持つICT・IoT技術者等が出会い、従来の枠組みにとらわれない新たな視点で商品やサービスの開発等を行った結果、目標値を達成した。	達成

【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	・公式ウェブサイト「CREATIVE PLATFORM OITA」やSNS、メールマガジン等を活用して、県内外の著名なクリエイティブ人材(創造的人材)へのインタビュー記事や、企業とクリエイティブ人材が協働した優良事例等を紹介し、県内企業とクリエイティブ人材とのネットワークを拡大した。
②	・公式ウェブサイトで紹介したクリエイティブ人材をゲストに招いたトークイベントやワークショップ等の交流イベントを開催し、県内企業と県内外のクリエイティブ人材が交流できる場を創出した。
③	・H29年度に設置した「クリエイティブ相談室」が中心となって、県内企業等からのクリエイティブ活用に関する個別相談に応じるとともに、当該企業に最適なクリエイティブ人材をマッチングすることで、クリエイティブを活用した付加価値の高い新事業(商品・サービス等)の創出を支援した。 ・県内クリエイターや学生等を対象に、県内企業が実際に抱える課題の解決方法等や、新商品・サービスの企画提案等を学ぶ実践型のセミナーを開催し、企業の商品・サービス等をトータルでプロデュース、ブランディングできるクリエイティブ人材を育成した。また、本事業で育成したクリエイティブ人材と県内外の企業とをマッチングし、県内クリエイティブ人材の活躍の場を創出した。

【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(30年度事業)	事業コスト(千円)	事務事業評価		主要な施策の成果掲載頁
			総合評価	元年度の方向性	
①②③	クリエイティブ産業創出事業	57,065	A	継続・見直し	172
③	経営革新加速化支援事業	47,850	A	継続・見直し	144
	おおいたIoTプロジェクト推進事業	92,386	A	継続・見直し	158

【VI. 施策に対する意見・提言】

<p>○CREATIVE PLATFORM CAFE Vol.12(H31.2)</p> <p>・企業がクリエイティブな人材と協働して良い商品・サービスを作っていくためには、予算規模や生産能力、流通のあり方、今後のビジョンなど、企業にどのくらいの体力があるのかを、クリエイティブ人材がしっかりと把握することが重要。そのためには現場の視察や十分なヒアリング等が大切になる。</p>	<p>○おおいたクリエイティブ実践カレッジ(H30.8)</p> <p>・優良なコンセプトをすることによって、商品の価値を高め、新たな市場を創造できる人材「プロデューサー人材」が注目を集めつつある。この事業ではそういった人材を育成してほしい。</p>
---	---

【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
A	<p>・ウェブサイトやSNS、メールマガジン等を充実させるとともに、これまでの事業成果を発表する報告会を開催することで、県内企業等に対して、クリエイティブ活用の有用性についての普及・啓発を図る。また、交流イベントを他団体と共催する等、より効果的に実施することで、県内企業とクリエイティブ人材等とのネットワーク構築を加速させる。</p> <p>・県内企業からのクリエイティブ活用に関する個別の相談に応じるとともに、当該企業に最適なクリエイティブ人材をマッチングすることで、県内外に広く認知される商品・サービス等の創出を図る。</p> <p>・県内において、商品・サービス等の付加価値を高めることができるクリエイティブ人材の育成を加速するため、研修・セミナー等の充実を図るとともに、当該クリエイティブ人材の活躍の場を創出する。</p>